



経済産業省
九州経済産業局

九州洋上風力関連産業ネットワーク 令和6年度の取組について

令和6年10月
九州経済産業局
資源エネルギー環境課

洋上風力発電導入の意義

- 洋上風力発電は、**①大量導入**、**②安価な電力**、**③大きな経済波及効果**が期待されることから、再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札。

①大量導入

- 欧州を中心に世界で導入が拡大
- 四方を海に囲まれた日本でも、北海周辺とは地形や風況が異なるものの、今後導入拡大が期待されている。

欧州・日本における導入状況

国名	累積発電容量 (万kW)	発電所数	風車の数
英国	1,043	40	2,294
ドイツ	769	29	1,501
デンマーク	170	14	559
ベルギー	226	11	399
オランダ	261	9	537
日本	0.7	3	3

※このほか、秋田県の秋田港（Vestas製4.2MW×13基）能代港（Vestas製4.2MW×20基）における案件等も進行中。

【出典】 欧州：Offshore Wind in Europe Key trends and statistics 2020より引用

②安価な電力

- 先行する欧州では、遠浅の北海を中心に、落札額が10円/kWhを切る事例や市場価格（補助金ゼロ）の事例が生ずる等、風車の大型化等を通じて、コスト低減が進展。

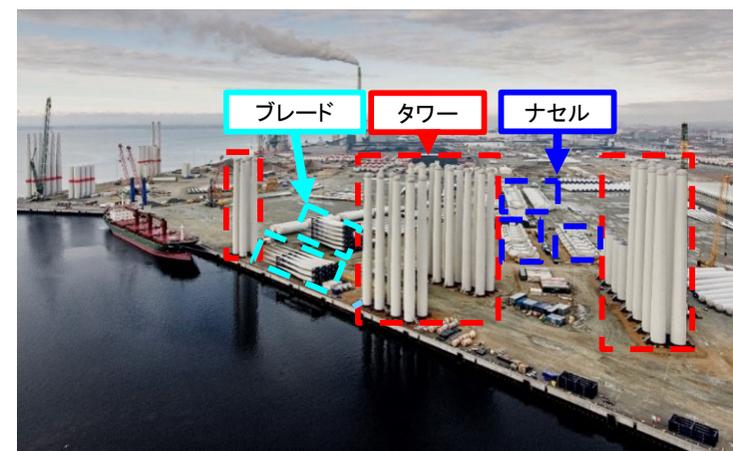
国	プロジェクト名	価格 (€=131.4円 £=155円) ※2021年平均相場	運転開始年
オランダ	The Princess Amalia	200EUR/MWh (26円/kWh)	2008年
オランダ	Borssele III + IV	54.49EUR/MWh (7.1円/kWh)	2021年
オランダ	Hokkandse Kust Noord V	市場価格 (補助金ゼロ)	2023年
オランダ	Hollande Kust Zuid 3 & 4	市場価格 (補助金ゼロ)	2023年
イギリス	Sofia	44.99EUR/MWh (5.9円/kWh)	2024年
イギリス	Doggerbank Creyke Beck A	44.99EUR/MWh (5.9円/kWh)	2024年
フランス	Dunkirk	44 EUR/MWh (5.8円/kWh)	2026年
イギリス	Hornsea3,4	37.35ポンド/MWh (5.7円/kWh)	2027年

③大きな経済波及効果

- 洋上風力発電設備は、部品数が多く（数万点）、また、事業規模は数千億円にいたる場合もあり、関連産業への波及効果が大きい。地域活性化にも寄与。

欧州における港湾都市の事例（デンマーク・エスビアウ港）

- ・建設・運転・保守等の地域との結びつきの強い産業も多いため、地域活性化に寄与。
- ・エスビアウ市では、企業誘致にも成功し、**約8,000人の雇用を創出**。



【参考】洋上風力サプライチェーンの全体像

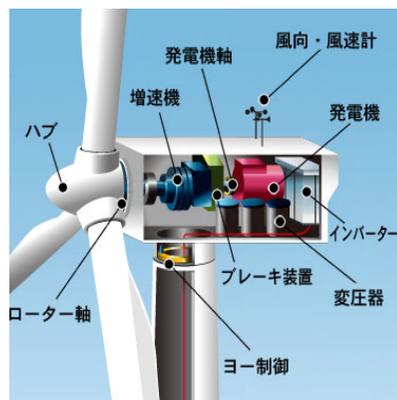
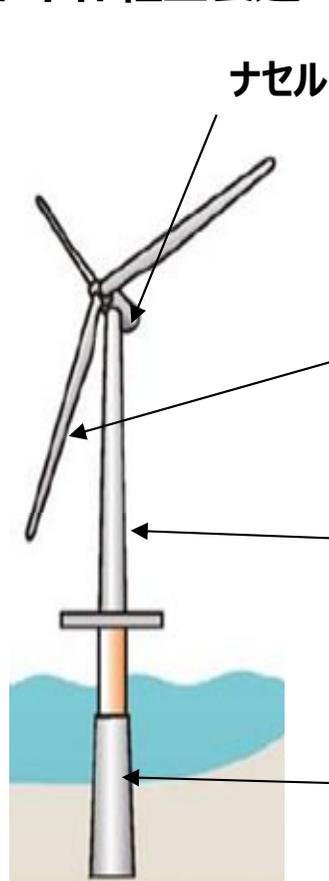
- 風力発電機器は、風車製造のみならず、基礎製造やO&Mなどを含めサプライチェーン全体で多くの関連部品があり、その数は約3万点にのぼる。

＜洋上風力サプライチェーンのコスト構造（着床式の例）＞

調査 開発 2.9%	風車製造 23.8%	基礎製造 6.7%	電気系統 7.7%	設置 15.5%	O&M 36.2%	撤去 7.2%
------------------	---------------	--------------	--------------	-------------	--------------	------------

ナセル内部の構造例

風車本体組立製造



発電機



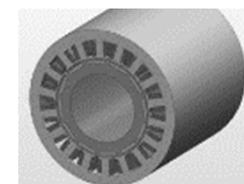
ベアリング



増速機



永久磁石

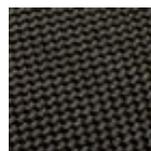


電力変換器



ブレード

ブレード用
炭素繊維素材



タワー



ケーブル



ボルト



着床式基礎



鋼材

浮体



「洋上風力産業ビジョン（第1次）」の概要

洋上風力発電の意義と課題

- 洋上風力発電は、①大量導入、②コスト低減、③経済波及効果が期待され、再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札。
- 欧州を中心に全世界で導入が拡大。近年では、中国・台湾・韓国を中心にアジア市場の急成長が見込まれる。
(全世界の導入量は、2018年23GW→2040年562GW（24倍）となる見込み)
- 現状、洋上風力産業の多くは国外に立地しているが、日本にも潜在力のあるサプライヤーは存在。

洋上風力の産業競争力強化に向けた基本戦略

1. 魅力的な国内市場の創出

官民の目標設定

(1) 政府による導入目標の明示

- ・2030年までに1,000万kW、
2040年までに3,000万kW～4,500万kW
の案件を形成する。

(2) 案件形成の加速化

- ・政府主導のプッシュ型案件形成スキーム
（日本版セントラル方式）の導入

(3) インフラの計画的整備

- ・系統マスタープラン一次案の具体化
- ・直流送電の具体的検討
- ・港湾の計画的整備

2. 投資促進・サプライチェーン形成

(1) 産業界による目標設定

- ・国内調達比率を2040年までに60%にする。
- ・着床式発電コストを2030～2035年までに、
8～9円/kWhにする。

(2) サプライヤーの競争力強化

- ・公募で安定供給等に資する取組を評価
- ・補助金、税制等による設備投資支援（調整中）
- ・国内外企業のマッチング促進（JETRO等）等

(3) 事業環境整備（規制・規格の総点検）

(4) 洋上風力人材育成プログラム

3. アジア展開も見据えた次世代技術開発、国際連携

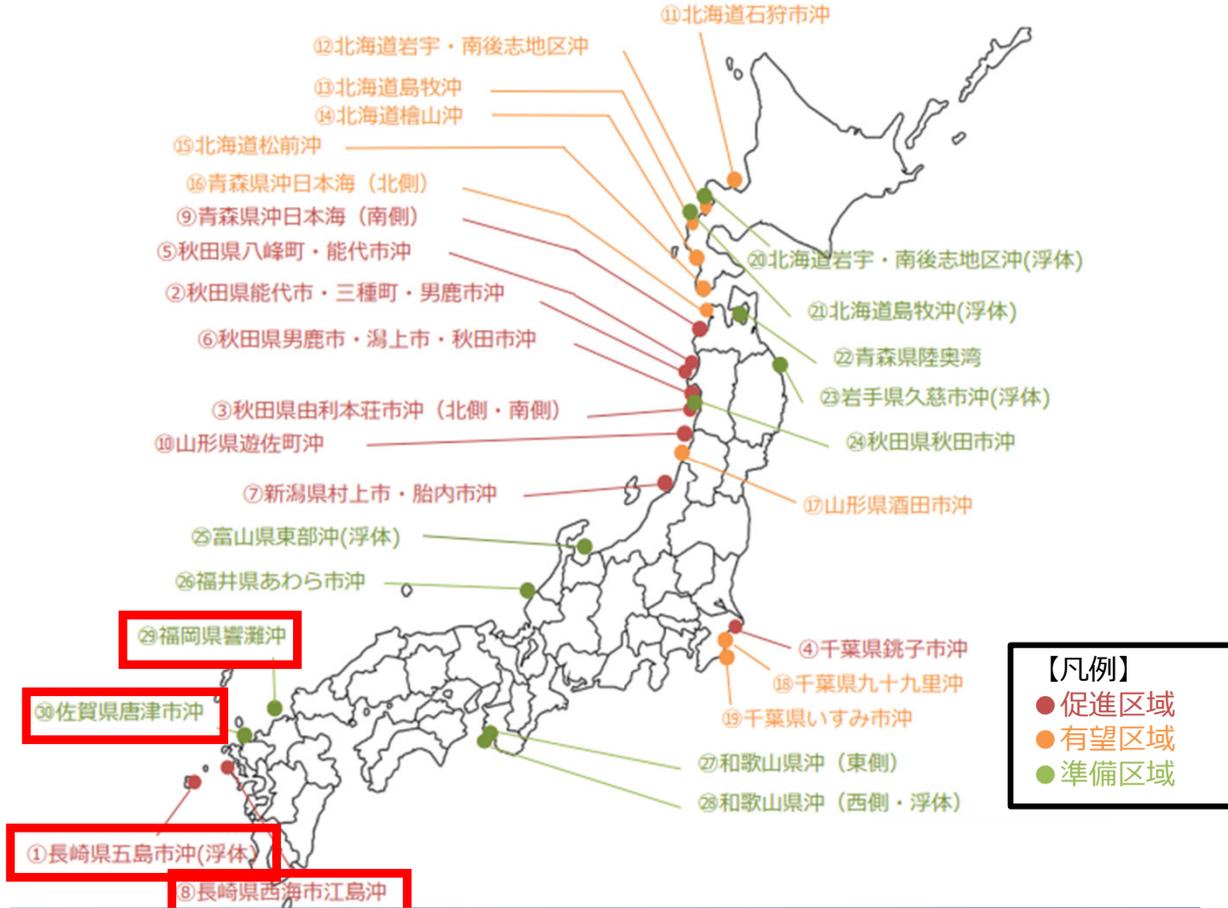
(1) 浮体式等の次世代技術開発

- ・「技術開発ロードマップ」の策定
- ・基金も活用した技術開発支援

(2) 国際標準化・政府間対話等

- ・国際標準化
- ・将来市場を念頭に置いた二国間対話等
- ・公的金融支援

【参考】再エネ海域利用法における各区域の状況



促進区域、有望な区域等の指定・整理状況 (2024年10月30日時点)

区域名	万kW ※2	
促進区域	①長崎県五島市沖(浮体) ※1	1.7
	②秋田県能代市・三種町・男鹿市沖	49.4
	③秋田県由利本荘市沖	84.5
	④千葉県銚子市沖	40.3
	⑤秋田県八峰町能代市沖	37.5
	⑥秋田県男鹿市・湯上市・秋田市沖	31.5
	⑦新潟県村上市・胎内市沖	68.4
	⑧長崎県西海市江島沖	42
	⑨青森県沖日本海(南側) 事業者選定中	60
	⑩山形県遊佐町沖 事業者選定中	45
有望区域	⑪北海道石狩市沖	91~114
	⑫北海道岩宇・南後志地区沖	56~71
	⑬北海道島牧沖	44~56
	⑭北海道檜山沖	91~114
	⑮北海道松前沖	25~32
	⑯青森県沖日本海(北側)	30
	⑰山形県酒田市沖	50
	⑱千葉県九十九里沖	40
	⑲千葉県いすみ市沖	41
準備区域	⑳北海道岩宇・南後志地区沖(浮体)	㉔福井県あわら市沖
	㉑北海道島牧沖(浮体)	㉗和歌山県沖(東側)
	㉒青森県陸奥湾	㉘和歌山県沖(西側・浮体)
	㉓岩手県久慈市沖(浮体)	㉚福岡県響灘沖
	㉔秋田県秋田市沖	㉛佐賀県唐津市沖
	㉕富山県東部沖(浮体)	

【参考】九州地域における主な洋上風力計画の状況 (再エネ海域利用法、港湾法)

事業計画名称	発電事業者	所在地	万kW	稼働時期(予定)
北九州響灘洋上 ウインドファーム ※港湾法	ひびきウインドエナ ジー株式会社等	福岡県 北九州市	22	2025年度
五島市沖洋上風力発 電事業	五島フローティング ウインドファーム 合同会社	長崎県 五島市	1.7 浮体式	2026年 1月
長崎県西海市江島沖 洋上風力発電事業	みらいえのしま合 同会社	長崎県 西海市	42	2029年 8月

※容量の記載について、事業者選定後の案件は選定事業者の計画に基づく発電設備出力量。それ以外は、系統確保容量又は調査事業で算定した当該区域において想定する出力規模。

令和4年度九州管内における洋上風力発電関連産業のサプライチェーン構築に向けた競争環境分析調査事業 報告書（一部抜粋）

- 九州経済産業局では、洋上風力発電関連産業への関心度合いや参入に係る課題等を把握するため、管内のものづくり企業等に対してアンケート調査を実施。
- 特に、洋上風力発電関連産業に「非参入」の企業からは、**「全体的に情報が不足していて、検討の端緒がつかめない」という回答が8割以上**（大いに課題+やや課題）であり、特殊な業界ゆえに情報が不足しているといった声が目立った。
- また、参入済・非参入を問わず、不足する経営資源では**「市場情報・他社とのネットワーク」が約6割**であり、希望する支援策では、**「販路開拓・関連企業とのマッチング機会」**や**「最新技術や市場環境に係る情報提供」**が高かった。

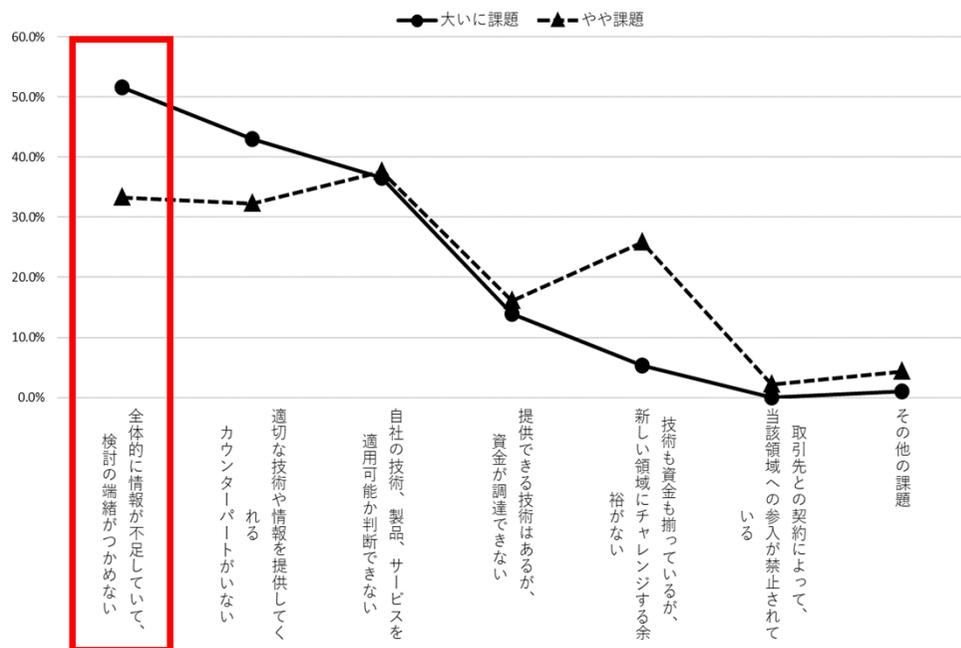
【1次アンケート】

- ・実施時期：令和4年10月上旬～10月下旬
- ・回収率：31.3%（938件／3,000件）
- ※管内企業については、帝国データバンクのデータから抽出した3千件を対象に実施

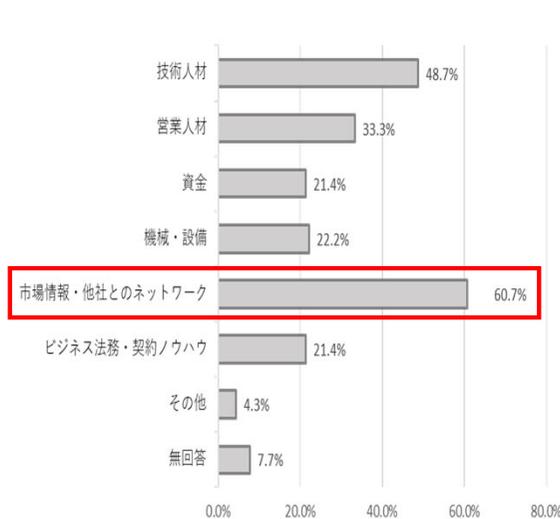
◆2次アンケート：

- ・実施時期：令和4年10月下旬～11月上旬
- ・回収率：43.0%（117件／272件）
- ※1次回答者のうち、洋上風力発電に「関心がない」または「その他」と回答した企業を除く

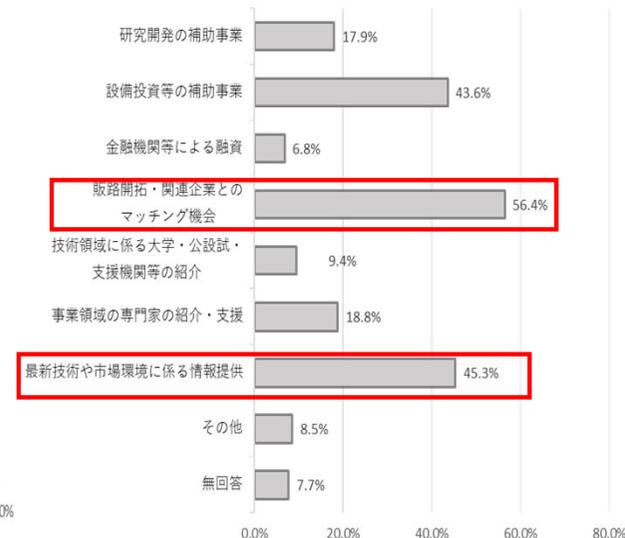
[参入の障害（非参入企業）※単数回答]



[不足する経営資源] ※複数回答



[希望する支援策] ※複数回答



令和4年度九州管内における洋上風力発電関連産業のサプライチェーン構築 に向けた競争環境分析調査事業 報告書（一部抜粋）

ヒアリング調査結果のポイント

- 2次アンケート調査に回答のあった企業のうち、**10社**に対しては個別にヒアリング調査を実施
- **非参入及び参入実績（※現在参入済または撤退済）**を持つ企業を対象

参入背景

- 大手メーカーや大手のグループ企業は**独自の情報やネットワークを活用して参入**するケースも多い
- 一方、中小企業等の場合、市場への情報が不足しており、**単独で参入の糸口を見つけることは非常にハードルが高い**

<特に、非参入の中小企業等の場合・・・>

参入に係る課題・障壁・競争環境

- ① **市場の全体像や業界構造が見えない**
例) 市場の情報もメーカーとのネットワークも不足し、単独で打開するのは困難。音頭を取ってくれるメーカーや商社が必要
 - ② **洋上風力発電に係る専門知識やノウハウの不足**
例) 業界特有の知見や知識を持つスタッフがない／自社の保有設備でどれくらいのビジネスができるのか、イメージができない
 - ③ **洋上風力発電に係る基準・ルール等への対応**
例) 品質管理面の基準への対応
- 一方、海外サプライヤーによる
国内市場参入も加速

参入促進に向けて 要望する支援

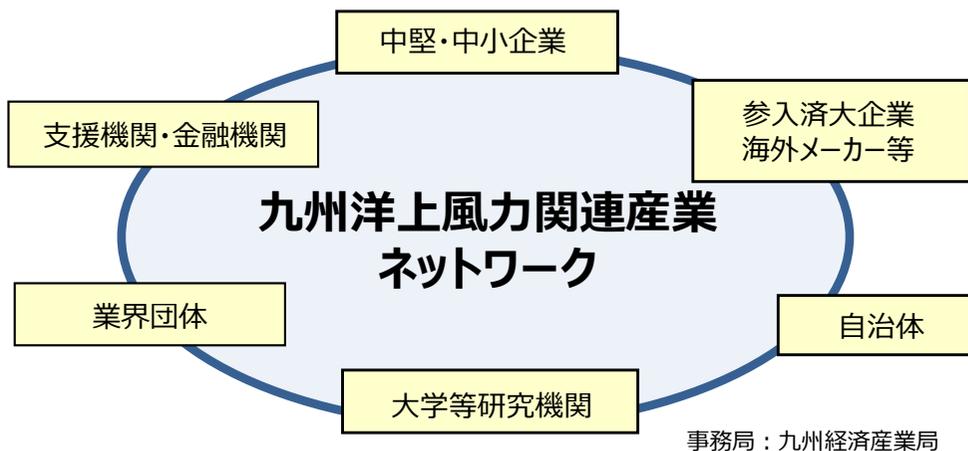
- ① **市場情報の共有やネットワーキングの強化**
例) セミナーなど、最新の情報収集ができる場／ネットワーキングや交流会
 - ② **展示会出展やマッチング支援**
例) 展示会など、情報収集ができる場／マッチング事業
 - ③ **専門知識や語学力を有する人材の育成**
例) 洋上風力発電に関する専門知識を有する人材／海外メーカーと交渉できる高い英語力を有する人材
 - ④ **大型化に対応する設備投資支援**
例) 設備の大型化に対する助成金
- 情報収集やマッチング支援
- 専門人材の確保・育成

洋上風力発電関連産業 に係る競争環境分析

- 現状では、**独占禁止法に抵触するような明確な阻害要因や課題等を指摘する声はなかった**ものの、閉鎖的な市場環境・商習慣や情報の格差をはじめ、**いくつか懸念される事象**も生じている
- ① **閉鎖的な市場環境・商習慣**：業界特有の商慣習。英語でのコミュニケーション対応が困難など中小企業等にはハードルが高い
- ② **情報の格差**：一部の大手企業やメーカーに情報が集中。非参入の中小企業等には情報が行き届かない
- ③ **取引構造やコスト面**：重層的な取引構造のため、中小企業等が「下請」として参入する場合、採算が取れない可能性
- ④ **業界基準への対応**：業界特有の品質基準等への対応。特に欧州での基準への対応が必要（∵市場が欧州を中心に形成）

九州洋上風力関連産業のサプライチェーン構築について

- 調査結果を受け、2023年度から「九州洋上風力関連産業ネットワーク」を立ち上げ、セミナー等情報発信を実施。今後、段階的に地域企業のサプライチェーン参入を支援。
- 2024年度は、引き続きセミナー等情報発信を実施するほか、サプライチェーンにおける有望分野や参入候補企業の抽出、分野別勉強会の開催等を予定。

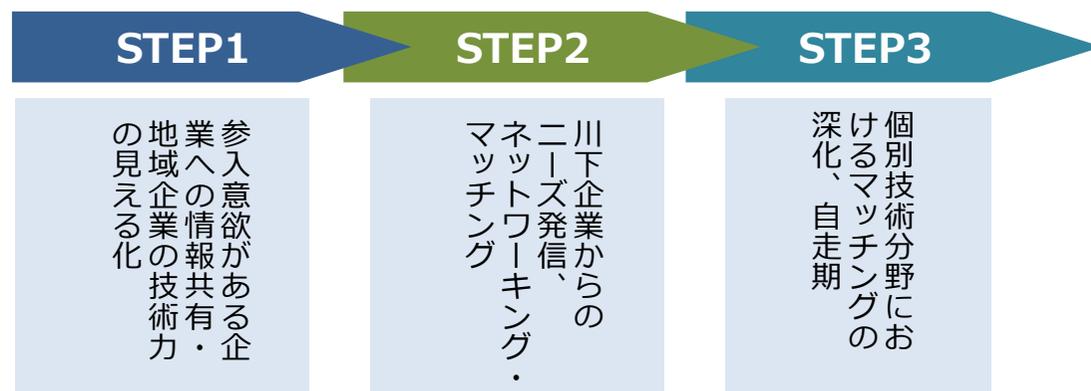


※2024年10月30日現在で産学官からなる**119**の会員が登録。

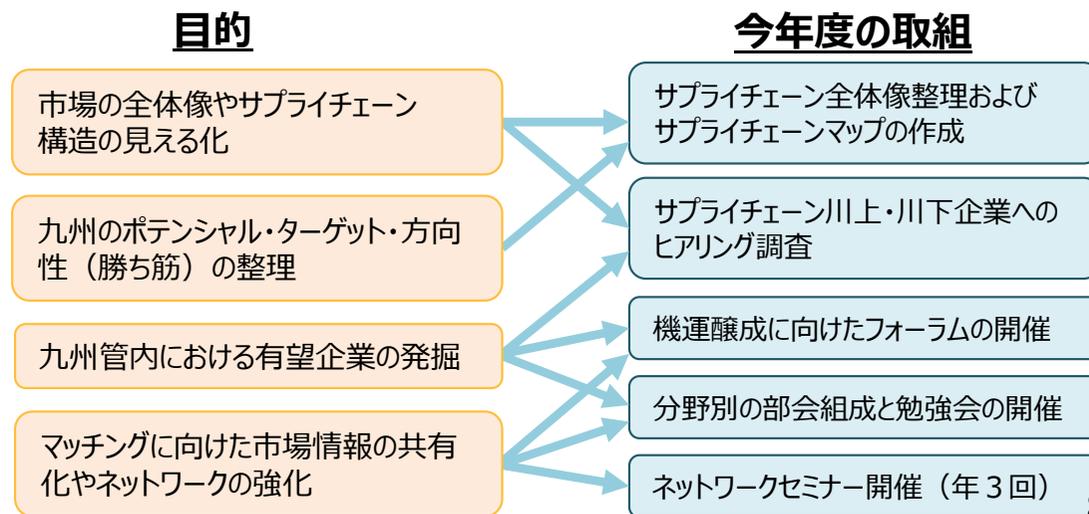
2023年度の主な取組実績

- 2023年 8月 九州洋上風力関連産業ネットワーク立ち上げ
 11月 キックオフセミナー開催
 12月 第1回ネットワーク会議開催
 2024年 3月 第2回ネットワークセミナー開催
- 通年 メルマガ配信（随時）
 参入に向けた企業等の取組紹介（ホームページ）
 関連予算・補助事業等の紹介（ホームページ）
 会員企業の保有設備等の情報発信（ホームページ）

九州地域におけるサプライチェーン構築に向けた取組の方向性



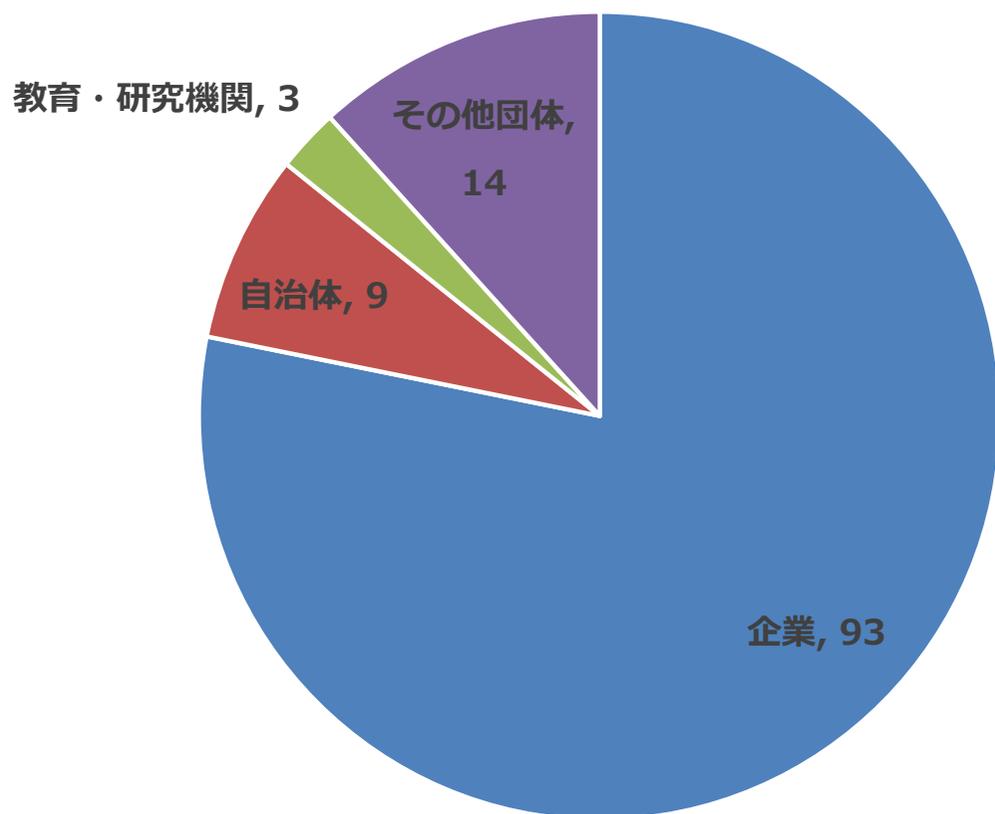
九州地域におけるサプライチェーン構築に向けた課題と2024年度の主な取組



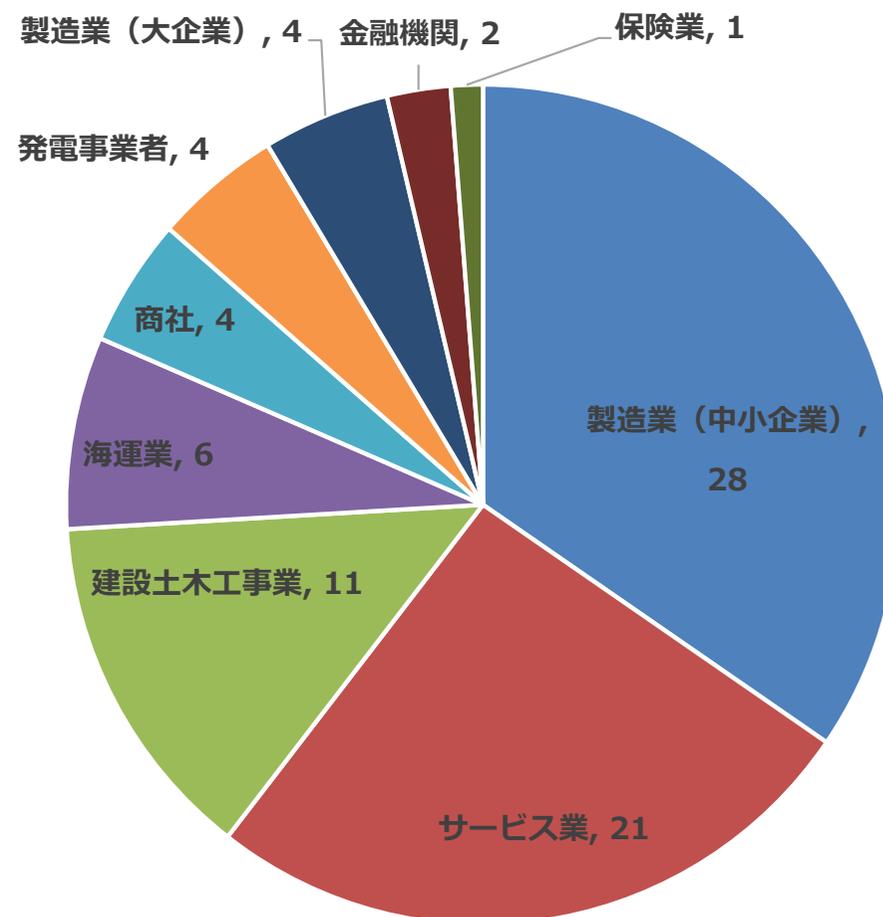
【参考】九州洋上風力関連産業ネットワークの内訳

- 2024/10/30時点の会員数は**119**で、内訳は以下の通り。
- 企業は製造業のほか、大手風車メーカーや建設土木工事業、商社等も参加。

会員構成比（所属）



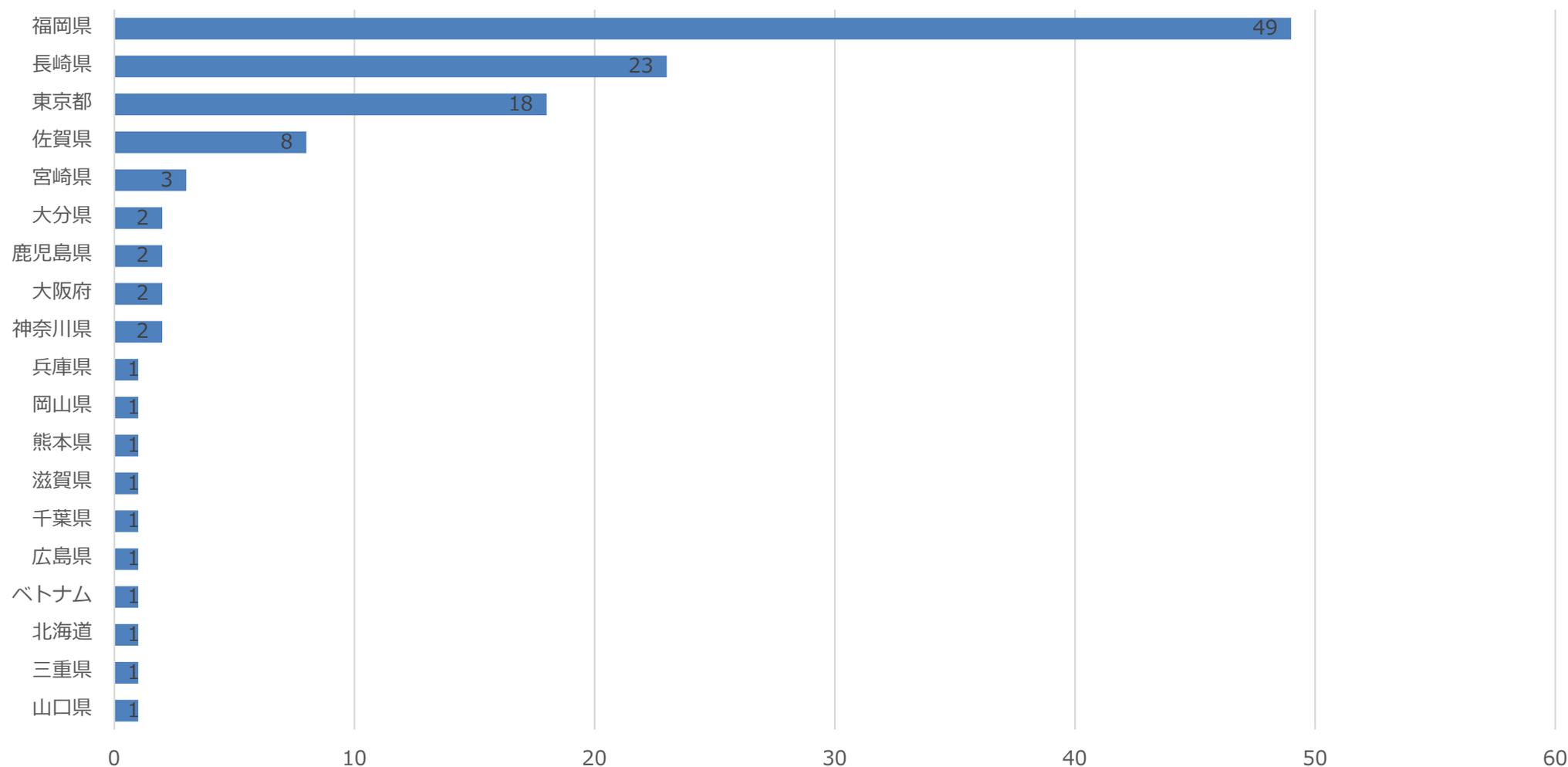
企業の業種内訳



【参考】九州洋上風力関連産業ネットワークの内訳

- 所在地でみると、福岡県、長崎県、東京都の順に多い。
- 関東以外では、近畿、中国地方等からの参加も少し見られる。

会員構成比（本社所在地）



【参考】九州洋上風力関連産業ネットワークポータルサイト（九州経済産業局HP）

- NWのポータルサイトでは、風力関連の予算・補助金情報、国や業界の動向、会員企業の保有設備（ダイレクトリー）等を掲載。今後も引き続き、コンテンツのさらなる充実を図っていく予定。

[九州洋上風力関連産業ネットワーク（METI/経済産業省）](#)

九州洋上風力関連産業ネットワーク

最終更新日：2024年02月26日

- 環境・エネルギービジネス（新着情報）
- 環境・エネルギー産業の振興
- 水素社会の実現に向けて

はじめに

九州経済産業局では、令和4年度に「九州管内における洋上風力発電関連産業のサプライチェーン構築に向けた観念環境分析調査」を実施しました。

本調査では洋上風力関連産業について、(1)中小のニーズが一定程度示されたところと、

他方、川下企業においてはサプライヤーの企業課題であることも判明したところと、このため

機会等を創出し、サプライチェーンの目録化を目指すことを目的とし、バーチャルのネットワーク組織である「九州風力関連産業ネットワーク」の会員募集を開始します。

皆様方の積極的なご参画をお待ちしております。

洋上風力に関する補助事業等の支援策情報を掲載していきます。

NEWS

- 「2023年度洋上風力標準化セミナーin九州を開催します」（2024年2月13日）
- 会員ダイレクトリーへ会員企業の保有設備等の情報を掲載しました（2024年2月13日）
- 風力関連の予算、補助金情報等を更新しました（PDF:2,211KB）（2024年2月7日）
- 令和5年度洋上風力関連産業サプライチェーン構築セミナーを開催しました（2023年11月30日）
- 第1回九州洋上風力関連産業ネットワーク会合を開催します（2023年11月22日）
- 令和5年度洋上風力関連産業サプライチェーン構築セミナーを開催します（2023年10月6日）
- 九州洋上風力関連産業ネットワーク会員の募集を開始しました（2023年08月01日）

風力関連の予算、補助金情報等

- 経済産業省の令6年度予算から洋上風力関連部分を抜粋しました（PDF:2,211KB）

国・業界等の動向・参入企業等の声

- 洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会（経済産業省）
- GX実現に向けた基本方針（経済産業省）
- 洋上風力の産業競争力強化に向けた浮体式産業戦略検討会（経済産業省）

会員企業の保有設備等の情報

- 会員ダイレクトリーへ会員企業の保有設備等の情報を掲載しました（2024年2月15日）
- 会員企業の保有設備一括ダウンロード版（PDF:3,710KB）

今後、引き続き、各社のダイレクトリーや保有設備の情報を収集・公開させて頂く予定です。

九州洋上風力関連産業ネットワーク 会員ダイレクトリー（企業）

※以下のサプライチェーン上の分野に該当するかをそれぞれ判断していただいております。

分野	調査開発	風車製造	基礎製造	電気系統	設置・撤去	O&M	その他
----	------	------	------	------	-------	-----	-----

●：技術・サービスを提供できる分野、○：技術・サービスの提供を受けたい分野

No.	組織名	都道府県 市町村名	分野							自社PR	HP	保有設備データ	
			調査開発	風車製造	基礎製造	電気系統	設置・撤去	O&M	その他				
1	サイエンスリサーチ株式会社	長崎県 長崎市	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	あり
2	小野建株式会社	福岡県 福岡市											

保有設備等情報シート

企業名	サイエンスリサーチ株式会社
本社住所	長崎県長崎市西海町1964番地1
従業員数	7名
主要製品・サービス等	電気・機械器具設計製作 試作開発コンサルティング
会社HP	http://userweb.ejnet.ne.jp/science-research/

風力発電分野実績	加工技術	保有設備（設備名、能力、台数等）
あり 風力・太陽光ハイブリッド発電機を長崎市内の公園3か所に設置している。	● モーターおよび発電機の巻き線組立 ● 部品加工は外注している	● 工場 天井クレーン 2.5t, 1.8t 各1基 ● 電力計 1台 ● 磁束計試験機 1台 ● LCRハイテスタ 1台 ● ボルトスライダ 1台 ● 負荷抵抗器 1台 ● 恒温槽 2台 ● 小型複合旋盤 1台 ● 早上ホール機 2台 ● コンプレッサー 1台 ● 油圧プレス 3台 ● 移動式ホイスト 1台
主要取引先 ● 三菱電機株式会社先端技術総合研究所 ● 三菱電機株式会社長崎製作所		
各種資格・適合規格等（企業保有、個人保有含む） ● 代表取締役 副島勝則（博士）長崎大学 ● 長崎総合科学大学客員研究員 ● 機械・プラント製図1級技能士 ● 電気製図2級技能士 ● 電気工事士	英語対応の可否 □ 全て可 ■ メールのやり取りは可 □ 不可	

【令和6年度】調査事業の実施

- 九州経済産業局では、令和6年度、市場の全体像や九州管内のポテンシャルの見える化、ターゲットや方向性の整理、有望企業の発掘等を行うための調査を実施しています。

九州地域におけるサプライチェーン構築に向けた課題と2024年度の主な取組

目的

市場の全体像やサプライチェーン構造の見える化

九州のポテンシャル・ターゲット・方向性（勝ち筋）の整理

九州管内における有望企業の発掘

マッチングに向けた市場情報の共有化やネットワークの強化

今年度の取組

サプライチェーン全体像整理および
サプライチェーンマップの作成

サプライチェーン川上・川下企業への
ヒアリング調査

機運醸成に向けたフォーラムの開催

分野別の部会組成と勉強会の開催

ネットワークセミナー開催（年3回）

実施中

2025年2月頃を予定

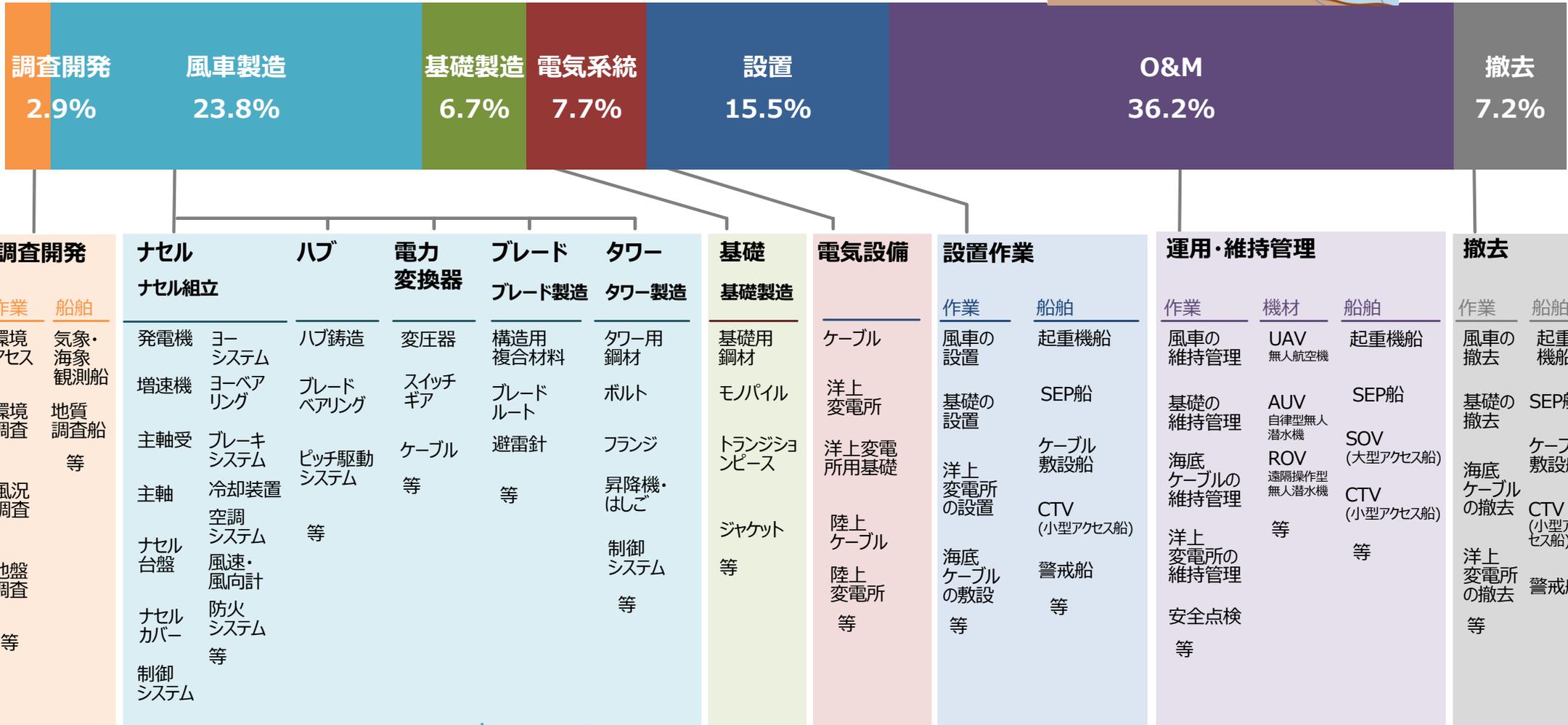
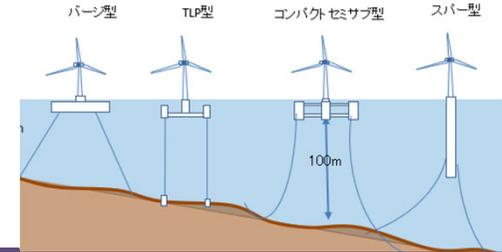
2025年1月頃を予定

9/27、11/13、12/18開催

(アウトプットイメージ①) : 浮体式におけるSC全体像整理)

- 今後の展開が期待される「浮体式」洋上風力設備におけるサプライチェーンの全体像を整理する。

参考：洋上風力サプライチェーンの全体像（着床式の例）



※数字 (%) は「Guide to an offshore wind farm」(BVG associates, 2019) より三菱総研が算出したLCOEに占める割合。

(アウトプットイメージ②) : 参入可能性が高い領域の特定

- グローバル/ローカル調達、参入難易度によって各部品・工程を4象限に分類。
- それぞれの象限における業界構造や課題を整理しながら、九州企業の参入可能性を検証する。

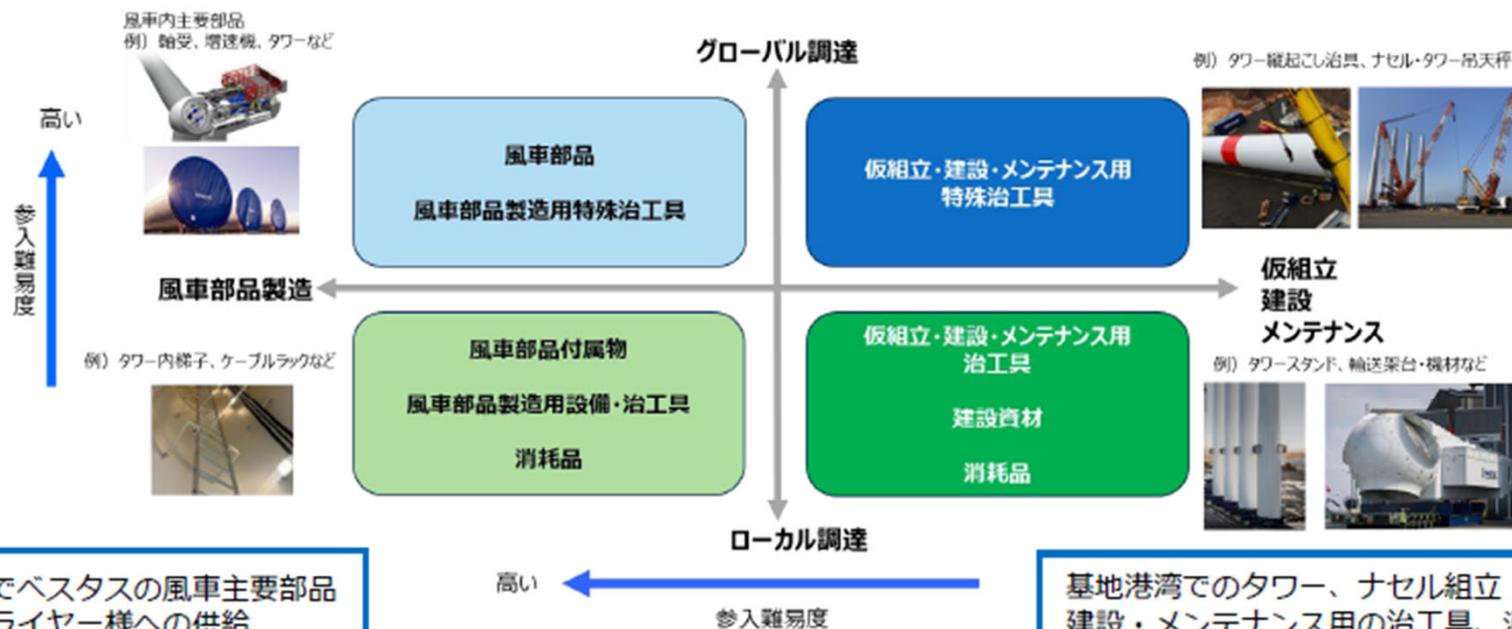
国内企業・地元企業様のベストスのサプライチェーンにおける参入領域

風車に関するサプライチェーン領域を4つに分類 各企業様の適性に合った領域への参入を促進

ベストス又はベストスの風車主要部品
サプライヤー様への供給

モジュール製造用の特殊治工具の供給 (将来)

基地港湾でのタワー、ナセル組立用の
特殊治工具の供給



(アウトプットイメージ③) : 九州洋上風力サプライチェーンマップ

● 九州エリアにおける洋上風力関連技術をもつ企業を**県別・工程別・部品別にマッピング**し、**管内の有望な地域・企業・技術**を見える化する。

<九州エリアマップ>

佐賀県

①伊万里市
株式会社SUMCO 九州事業所(伊万里) (2005)
シリコンウエハ

②武雄市
オムロン リレーアンドデバイス株式会社
武雄事業所 (1972)
ソリッドステートリレー、パワーリレー

③杵島郡江北町
株式会社SUMCO 九州事業所(佐賀) (2005)
シリコン単結晶ウエハ

福岡県

①福岡市西区
日清紡マイクロデバイス福岡株式会社 (2003)
バイポーラIC、アナログIC
三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所 (1981)
パワーデバイス、パワーモジュール

②福岡市早良区
ソニーLSIデザイン株式会社 福岡事業所 (1986)
システムLSI、イメージセンサ (CCD、CMOS)、ミックスドシグナルLSI、アナログIC

③直方市
アドバンテックテクノロジーズ株式会社 (1966)
プリント基板実装・電子機器・回路設計

④筑後市
ローム・アポロ株式会社 筑後工場 (1990)
SiC (パワーデバイス、モリシミックIC、トランジスタ、ダイオード(前工程))

⑤行橋市
ローム・アポロ株式会社 行橋工場 (1981)
モリシミックIC (後工程)

⑥宮若市
株式会社アムコーテクノロジージャパン 福岡地区 (1970)
システムLSI、メモリ製品の組立、ファインテスト

⑦八女郡広川町
ローム・アポロ株式会社 本社・広川工場 (1969)
トランジスタ、ダイオード、タンタルコンデンサ、モリシミックIC

大分県

①大分市
株式会社アムコーテクノロジージャパン 大分地区 (1970)
ウエハテスト
株式会社ジャパンセミコンダクター 大分事業所 (1970)
Mixed Signal IC, MCU, ロジックIC
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター (2016)
ロジックLSI, CMOSイメージセンサー(前工程)

②別府市
オムロン太陽株式会社 (1972)
リレー用ソケット

③中津市
ルネサス エレクトロニクス株式会社 大分工場 (1985)
産業用MOS IC, LSI組立

④臼杵市
株式会社アムコーテクノロジージャパン 臼杵地区 (1970)
PBGA, QFP, 汎用パッケージ

⑤国東市
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター 国東サテライト (2016)
テスト工程、実装技術開発

宮崎県

①宮崎市
SUMCO TECHXIV株式会社 宮崎工場 (2005)
シリコンウエハ
ラピセセミコンダクタ株式会社 宮崎工場 (1980)
マイコン、LCDドライバ、Liイオン電池監視 LSI、P2/P3 ROM、ファンダリサービス

②延岡市
旭化成エレクトロニクス株式会社 第一製造部 (1993)
ホール素子(磁気センサー)
旭化成エレクトロニクス株式会社 第二製造部(休止中) (1993)
通信用LSI、オーディオビデオ用LSI
旭化成マイクロシステム株式会社 延岡事業所(休止中) (1983)
通信用 LSI、アナログ IC、オーディオビデオ用 LSI

③日向市
京セラ株式会社 鹿児島準工場 (1983)
TFT方式LCD、静電容量方式タッチパネル、インジェクションヘッド、セラミックパッケージ

④日向市
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 鹿児島テクノロジーセンター (1973)
アナログLSI、IoT向けモジュール、Crystal LED

⑤日向市
旭化成エレクトロニクス株式会社 鹿児島工場 (1987)
MOS Analog IC, Mixed Signal, MOSFET, IGBT

鹿児島県

①鹿嶋川内市
京セラ株式会社 鹿児島川内工場 (1969)
半導体部品、液晶用カラーフィルタ、ファインセラミックス、セラミックパッケージ

②鹿嶋川内市
アルバック九州株式会社 (1982)
スリットリング装置、真空蒸着装置、真空炉等

③鹿嶋川内市
京セラ株式会社 鹿児島分工場 (1972)
積層セラミックコンデンサ、セラミックフィルタ、積層PKG、薄膜PKG、機械構造部品、セラミックパッケージ

<工程・部品別>

パターン形成・成膜

福岡県
福岡市西区
日清紡マイクロデバイス福岡株式会社
バイポーラIC、アナログIC
三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所
パワーモジュール、パワー半導体

筑後市
ローム・アポロ株式会社 筑後工場
SiC (パワーデバイス、モリシミックIC、トランジスタ、ダイオード(前工程))

豊後郡深津町
株式会社ビーエムティー
半導体製造装置部品、治具、ファンダリ、ミニマル露光装置、ミニマルファンダリ

長崎県
諫早市
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 長崎テクノロジーセンター (1987)
MOS IC、CMOS撮像素子、SXRD(前工程)

熊本県
熊本市南区
ルネサスセミコンダクタ マニュファクチュアリング株式会社 川尻工場 (1969)
システムLSI、マイクロコンピュータ

大分県
大分市
株式会社ジャパン(半導体) 大分事業所
Mixed Signal IC, MCU, ロジックIC
大分デバイステクノロジー株式会社
パワー半導体モジュール
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター
テスト工程・実装技術開発

宮崎県
宮崎市
ラピセセミコンダクタ株式会社 宮崎工場 (1980)
マイコン、LCDドライバ、Liイオン電池監視 LSI、P2/P3 ROM、ファンダリサービス

延岡市
旭化成エレクトロニクス株式会社 第一製造部 (1993)
ホール素子(磁気センサー)
旭化成エレクトロニクス株式会社 第二製造部(休止中) (1993)
通信用LSI、オーディオビデオ用LSI
旭化成マイクロシステム株式会社 延岡事業所(休止中) (1983)
通信用 LSI、アナログ IC、オーディオビデオ用 LSI

日向市
京セラ株式会社 鹿児島準工場 (1983)
TFT方式LCD、静電容量方式タッチパネル、インジェクションヘッド、セラミックパッケージ

日向市
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 鹿児島テクノロジーセンター (1973)
アナログLSI、IoT向けモジュール、Crystal LED

日向市
旭化成エレクトロニクス株式会社 鹿児島工場 (1987)
MOS Analog IC, Mixed Signal, MOSFET, IGBT

バンピング

福岡県
北九州市若松区
株式会社新菱 コパチク/事業部門 電子加工品部 IC工場3元めっき工場
ウエハバンパめっき加工、ボールめっき、3元めっき

福岡市西区
日清紡マイクロデバイス福岡株式会社
バイポーラIC、アナログIC
三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所
パワーモジュール

田川郡福智町
マクセル株式会社 ライフソリューション事業本部 九州事業所
はんだボールバンピング、メタルマスク、超精密加工エレクトロファンフォーミング)

熊本県
水俣市
株式会社アスカインテックス 水俣高度技術センター
ウエハバンパ形成、RFID設計

大分県
杵築市
株式会社デンケン エレクトロニクス事業部
半導体製造装置、外観検査、評価解析・信頼性評価

福岡県
北九州市若松区
弘田化学工業株式会社 九州工場
半導体用無機薬品、受託分析

北九州市八幡東区
吉川工業株式会社
水晶デバイスSAW フィルター・センサーデバイス用
LiD、ウエハテスト、ファイナルテスト

福岡市博多区
JFEテクノリサーチ株式会社 大阪営業部九州支所
デバイス故障解析・原因調査、表面分析、微細構造分析、結晶構造分析

福岡市中央区
株式会社住化分析センター 福岡営業部
エレクトロニクス関連各種分析

福岡市西区
日清紡マイクロデバイス福岡株式会社
バイポーラIC、アナログIC
三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所
パワーデバイス、パワーモジュール

福岡市早良区
株式会社ウォルツ
次世代実装評価用TEGウエハ(チップ)/基板

KYEC ジャパン株式会社
LSIテストプログラムテストボード、テストプログラム開

ウエハテスト・解析

長崎県
諫早市
イナハ電子株式会社 諫早ラボトリー
バイポーラトランジスタ、ダイオード、JFET、スイッチング素子、MOSFET等

熊本県
熊本市中央区
株式会社プリパテック 九州技術センター
ソフトウエア開発、LSI設計、LSIテスト開発、FPGA開発、アナログデジタル基板開発

熊本市南区
ルネサスセミコンダクタ マニュファクチュアリング株式会社 川尻工場
システムLSI、マイクロコンピュータ

宇城市
九州電子株式会社
光半導体デバイス及びLSI (マイコン/メモリ/ASSP/ASIC/アナログ等)の設計組立

合志市
三菱電機株式会社 パワーデバイス製作所(熊本)
パワー半導体

熊本県芦北町
株式会社テラプローブ 九州事業所
ウエハテスト(メモリ、ロジック、SoC)、バーニン、ファインテスト

大分県
大分市
株式会社アムコーテクノロジージャパン 大分地区
ウエハテスト

エスティケイテクノロジー株式会社
テストサービス、信頼性評価解析、プログラム開発、バーニン装置、半導体製造装置、評価装置

杵築市
株式会社九州セミコンダクター-KAW 山香工場
シリコン等成膜フォトリソエッチング加工、MEMS加工、マイクロ回路チップ製造

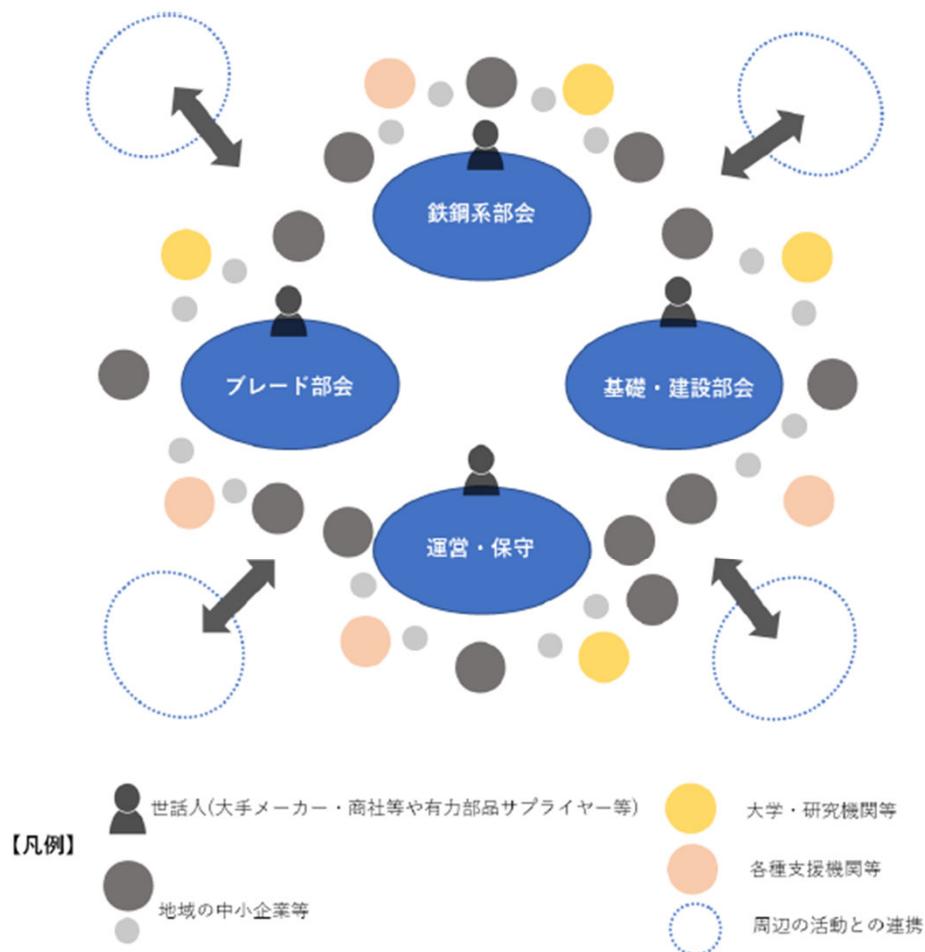
国東市
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター
テスト工程、実装技術開発

速見郡日出町
株式会社エリア
プリント基板設計、LSIテストアプリケーション開発、半導体評価解析、製造装置メンテナンス

宮崎県
宮崎市
京セラ株式会社 鹿児島川内工場 (1969)
TFT方式LCD、静電容量方式タッチパネル、インジェクションヘッド、セラミックパッケージ

(アウトプットイメージ④) : SC構築に向けた分野別部会の組成)

- 検証結果に基づき、九州企業にとって参入が期待できる分野に絞り、3部会程度を組成。
- 部会毎に設定したテーマについて、業界の特徴や取組状況、参入にあたり求められる知見・技術内容、課題・対応策等についての意見交換等を通じて深掘りを行う。



- ・分野別に3部会程度を組成
(例：風車部品部会、基礎部会、O&M部会など)
- ・各部会1回ずつ勉強会を開催予定

こうした部会が自立的に運営・部会が発展することで
サプライチェーン構築へつなげていく

洋上風力関連産業サプライチェーン構築セミナー（第1回開催報告）

洋上風力関連産業サプライチェーン構築・標準化セミナー2024

【テーマ】洋上風力関連産業における全体動向、国内サプライチェーン構築

講師紹介

開催日：9月27日（金）

開催方法：対面

参加者：105名

13:30 主催者挨拶：九州経済産業局

13:35
14:30 基調講演：「洋上風力産業施策における最新動向」
資源エネルギー庁 風力政策室 係長 長谷川 亘 氏

14:30
15:00 講演：「西海市江島沖案件におけるサプライチェーン構築に向けて」
みらいえのしま合同会社 職務執行者・社長 島田 茂東 氏

15:00
15:30 事例紹介：「秋田の洋上風力と基盤経済の賦活」
株式会社ウエンティ・ジャパン 代表取締役社長 佐藤 裕之 氏

15:30
15:50 制度紹介：「標準化の戦略的活用及び新市場創造型標準化制度の活用事例について」
一般財団法人日本規格協会(JSA) 標準化アドバイザー 太田 道也 氏

15:50
16:20 事例紹介：「ClassNKが提供する洋上風力関連サービスのご紹介」
一般財団法人日本海事協会(ClassNK)再生可能エネルギー部上席技師 長 拓治 氏

16:20 事務局連絡：九州経済産業局 九州洋上風力関連産業ネットワークからのお知らせ/令和6年度の活動予定



洋上風力関連産業サプライチェーン構築セミナー（第2回ご案内）

洋上風力関連産業サプライチェーン構築・標準化セミナー2024

【テーマ】「浮体式」洋上風力発電設備における「技術動向」

講師紹介

13:30 主催者挨拶：九州経済産業局

13:35
14:30 基調講演：東京大学 先端科学技術研究センター
特任准教授 飯田 誠 氏

14:30
15:00 講演：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
再生可能エネルギー部 風力・海洋ユニット ユニット長 三枝 俊介 氏

15:00
15:30 講演：カナデビア株式会社(旧:日立造船株式会社)
執行役員 藤田 孝 氏

15:30
16:00 講演：NTTアノードエナジー株式会社
浮体式洋上風力技術研究組合(FLOWRA)理事長 寺崎 正勝 氏

16:00 事務局連絡：九州経済産業局 九州洋上風力関連産業ネットワークからのお知らせ/令和6年度の活動進捗

開催日：11月13日(水)

開催方法：オンライン

定員：300名程度

お申し込みはコチラから！



https://www.kyushu.meti.go.jp/event/2410/241011_1.html

洋上風力関連産業サプライチェーン構築セミナー（第3回予告）

洋上風力関連産業サプライチェーン構築・標準化セミナー2024

【テーマ】洋上風力発電設備における「海外動向」

講師紹介

開催日：12月18日（水）

開催方法：オンライン

定員：300名程度

13:30 主催者挨拶：九州経済産業局

13:35
14:30 基調講演：東京大学名誉教授/世界風力エネルギー学会副会長
荒川 忠一 氏

14:30
15:00 講演：日揮株式会社
エネルギーtransition本部 リニューアブルエネルギープロジェクト部
第3グループリーダー 武富 一樹 氏

15:00
15:30 講演：株式会社商船三井
エネルギー営業本部 風力事業ユニット長 森口 岳泰 氏

15:30
16:00 講演：再生可能エネルギー試験計測株式会社
代表取締役社長 鈴木 章弘 氏

16:00 事務局連絡：九州経済産業局 九州洋上風力関連産業ネットワークからのお知らせ/令和6年度の活動進捗

～NW会員随時募集中～

ご関心のある方はぜひ
下記よりお問い合わせください

問い合わせ先

九州経済産業局
資源エネルギー環境課
TEL:092-482-5499

bzl-k-kanene@meti.go.jp

会員登録（無料）について

- 会員としてご参加をご希望の方は、以下のQRコードから九州経済産業局のURLにアクセス頂き、設置要領等をご確認の上、申込をお願いします。
- お問い合わせは以下のQRコードの先をご確認ください。

